

板橋区子ども読書活動推進計画2025 (計画の構成)

目 標

板橋区のすべての子どもの読書を支援し、新しい社会を豊かに生きるための、**感性**を育み、幅広い**知識**を習得し、深く**思考**し**表現**できる人に育てます。そのような育ちの実現をめざし、板橋区子ども読書活動推進計画を策定します。

基本方針

子どもの読書のための 環境の整備・充実

令和3年に開館する新しい中央図書館をはじめ、区内11か所にある区立図書館の積極的なアプローチで、児童館、保育園、幼稚園、小学校、中学校等と連携した読書環境の整備・充実をめざします。

子どもの年齢・発達の段階 に応じた取組

乳幼児期の早い段階から、絵本の読み聞かせなどを通じ、感性を育み、小学生、中学生、ティーンズ世代に向けた事業からは、豊かな心や創造力を育てます。

家庭・地域・学校との協力、連携による取組

メディアの多様化など子どもたちを取り巻く生活環境が変化する中で、社会全体が読書の普及、習慣化に努めるために、区立図書館中心の取組だけでなく、家庭、地域、学校と連携した取組を積極的に進めていきます。

重点施策

「絵本のまち板橋」 絵本がつなぐ読書活動の取組

魅力ある地域社会の形成をめざす“シティプロモーション”の視点から、多くの魅力ある絵本を生かした「絵本のまち板橋」のブランド化と読書活動をつなげ、乳幼児期から世代を超えて、区内全域で様々な場面で絵本を通じた事業を重点施策に位置付けます。